

企画調査員(ボランティア事業)応募者調書 (2022年度第2回選考)

※PDF等に変換せず、Excelのまま提出してください

【応募者調書】

以下の該当箇所にチェック・記入をしてください。

フリガナ		VC経験回数		隊員経験回数(シニア含)	
氏名		長期	回	長期	回
		短期	回	短期	回

海外生活・勤務年数 (隊員経験年数含む)	海外生活合計	年	ヶ月	(内 海外勤務合計)	年	ヶ月
-------------------------	--------	---	----	------------	---	----

JICA事業経験の有無	詳細
-------------	----

※JICA事業経験が“有”の場合、詳細について記載してください。

- ・記載いただく名称は募集要項P6 注4を参照して記載してください
- ・複数経験がある場合、記載いただく順番は順不同で結構です(読点(、)で区切ってください)
- ・同じ名称の場合、2回以上は回数を記載してください(短期は長期と合わせてカウントしてください)
- ・国名や勤務地(本部、●●センター)、部署名等の記載はしないでください

詳細記載例: 青年海外協力隊、シニア海外協力隊、国内協力員、専門嘱託、VC2回、企画調査員、調査団4回

運転免許の有無	(取得予定 年 月 日)
運転意思	

受験言語	第一受験言語	資格名※	スコア・級※
	第二受験言語		
	備考		

※ご提出いただく公的語学資格証明書の資格名とスコア・級を記載ください

赴任を希望する国(地域)はありますか。	
---------------------	--

※以下は、「ある」と答えた方のみ回答してください。

赴任を希望する国(地域)	
希望する理由	

赴任を希望しない国(地域)はありますか。	
----------------------	--

※以下は、「ある」と答えた方のみ回答してください。

赴任を希望しない国(地域)	
希望しない理由	

契約締結が可/不可な時期 ※必ず選択してください	2023年10月1日
	2024年1月1日
	2024年2月1日
備考	

業務格付 (希望しない業務格付があれば“×”を選択。特にない場合は入力不要) ※各業務格付に求められる職務内容や役割の詳細は募集要項p.4参照。	A号
	B号
	C号
備考	

【確認事項】

1. 企画調査員(ボランティア事業)は期限の定めのある契約により赴任するものであることを認識していますか。

2. 現在、所属先がありますか。

※以下2-1.2-2.2-3.は、2.で「ある」と答えた方のみ回答してください。

2-1. 所属先の名称を記入してください。

2-2. 現在JICA関係の業務に従事されている方は契約終了年月日を記入してください。

年 月 日

2-3. JICAへの出向希望はありますか。

※以下2-4.2-5.は、2-3.で「はい」と答えた方のみ回答してください。

2-4. 所属先(人事担当部署)からの内諾は得られていますか。

2-5. 出向が不可能な場合はどうしますか。

3. 現在、他の人材募集に応募していますか。

※以下3-1.3-2.3-3.は、3.で「している」と答えた方のみ回答してください。

3-1. JICAが募集する人材募集である。

「はい」と答えた方は応募内容を記入してください。

3-2. JICAが関係する人材募集である。

「はい」と答えた方は応募内容を記入してください。

3-3. 現在の状況を可能な範囲で回答してください。

※「その他」を選択された場合は以下に詳細を記入してください。

その他

4. 第二次選考を受験する際、海外からのオンライン面接参加を希望されますか。

※以下4-1.は、4.で「はい」と答えた方のみ回答してください。

4-1. 時差に配慮した面接日程を希望されますか。

「はい」と答えた方は日本時間との時差を選択してください。

h

以上

企画調査員(ボランティア事業)論文 (2022年度第2回選考)

※PDF等に変換せず、Excelのまま提出してください

【応募動機】

在外拠点でJICAボランティア事業を実施していく上で想定される課題や直面する問題を具体的に例示し、それに対して企画調査員(ボランティア事業)としてどのような貢献ができるのかを盛り込んで、応募動機を記述してください。その際、JICAでの業務経験者はご自身の経験も踏まえて記述してください。[650字以内]

	文字数	0
--	-----	---

【論文】

途上国の開発課題にアプローチする手法に関し、近年、JICAのようなODA実施機関以外にも、NGOの活動や民間企業のBOPビジネスなど、開発協力のプレーヤーが多様化しています。

このように様々な開発協力のあり方が並存する状況下、JICAボランティア事業の強みや特性を今まで以上に活かした事業展開を実施していく必要があります。

これらを踏まえて、次の点に関するあなたの考えを述べてください。

①民間企業やNGO、他のボランティア団体での活動と比較し、手当等待遇以外の観点で、あなたが考えるJICAボランティア事業の強みや特性は何ですか。

②①の強みや特性を最大限に発揮するために、企画調査員(ボランティア事業)にはどのような役割が求められると考えますか。

[850字以内]

文字数

【自己評価】

ご自身の事務処理や業務調整の適性について、経験や事例を挙げて、自己評価して下さい。
[450字以内]

--

文字数

以上